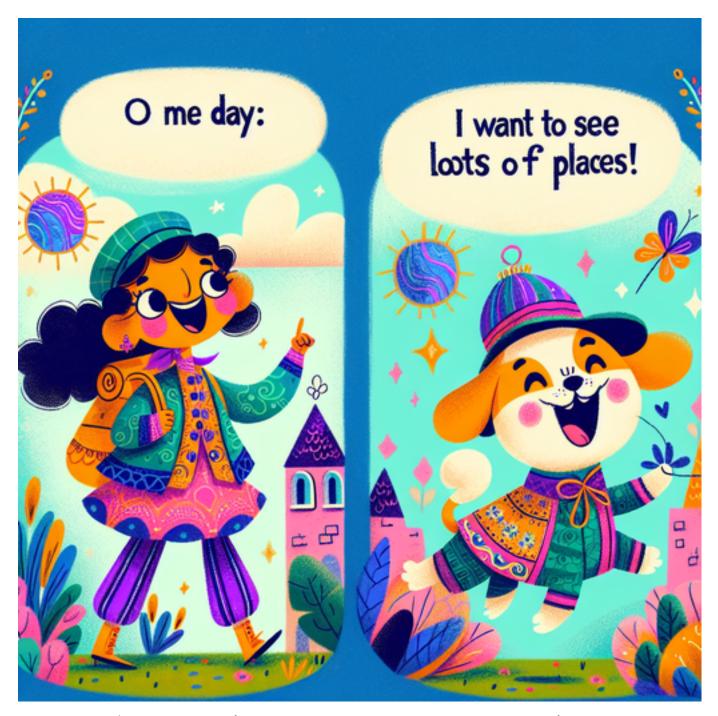


『くるまのたび』

むかしむかし、ちいさなくるまがいました。そのくるまのなまえは、メロディー。メロディーは、うんてんがだいすきでした。



あるひ、メロディーは、いぬのポチといっしょにおでかけすることにしました。ポチは、「いろんなところをみたいね!」といいました。



メロディーは、まずこうえんにむかいました。こうえんでは、こどもたちがあそんでいました。「たのしそう!あそびたいな!」とメロディーはおもいました。



つぎに、メロディーは、がっこうにいきました。がっこうでは、せんせいがこどもたちにかがくをおしえていました。「がっこうもすてきだな!」とメロディーはかんしんしました。



おうちにかえったメロディーは、ポチといっしょにきょうのことをはなしました。「たくさんのことをまなべたね!」メロディーは、あたらしいことをまなぶのがすきになりました。